



## ゴールを目指してひた走る

新春駅伝・ファミリージョギング大会 1/23

今回で27回目となる駅伝・ファミリージョギング大会が、幸田中央公園を発着点に行われました。風もなく絶好のコンディションの中、ジョギングの部には535人、駅伝の部には122チーム732人が参加し、完走・優勝を目指して力走しました。駅伝各部門の結果は次のとおりです。(3位まで)

一般の部(21チーム) 幸田高校クラブA  
 深溝25A デンソーザ・ウエハーズ1号 中学生男子の部(23チーム) 幸田中野球部A 幸田中男子バスケA 南中野球部A 中学生女子の部(21チーム) 幸田中女子バスケ部A 幸田中ソフトテニス部A 幸田中ソフトボール部A 小学生男子の部(33チーム) 豊坂だっしゅでござ 深溝スペシャル 幸小タックンボーイ 小学生女子の部(24チーム) 豊坂BOYS 荻谷もりっちょ軍団 中央スローモーションバカL♡V Eズ 総合優勝 幸田中野球部A(47分25秒)



## 思い出いっぱい子ども会活動

幸田町子ども会大会 2/20

子ども会活動をもっと楽しいものにしていくために、町民会館さくらホールで子ども会大会を開催しました。大会では、子ども会功労者、書き初め入選者の表彰が行われ、体験発表で今までの活動の思い出を振り返りました。



## 自然に恵まれたまちを

環境を考える～こども環境会議～ 2/1

幸田町の大切な自然を未来に伝えていくにはどうしたらよいかを考えるこども環境会議がさくらホールにて行われました。

基調講演でアウトドアタレントの鉄崎幹人氏は「汚い川の映像を見て、今の自然環境に危機感を持ってほしい」「台所に流す水をきれいにするなど自分たちにできることから取り組んでほしい」と話されました。

また、豊坂小・深溝小4年生の代表児童による環境学習体験発表では、竹炭やEM(有用微生物)を使って川をきれいにする取り組みなどが紹介され、子どもたちの環境に対する関心の高さを伺い知ることができました。



# フォトニュース

身近な情報を広報へ

広報直通ダイヤル(63)5132

FAX(63)5139

E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp

# まちかど

## 一球に魂をこめて

町長杯争奪卓球大会 1/30

第27回町長杯争奪卓球大会が幸田中学校卓球場で行われ、小学生から大人まで計97人が参加しました。結果は次のとおりです。

(2位まで・敬称略)

小学生の部 優勝 松元愛佳 準優勝 小島千風  
中学生男子の部 優勝 浅井俊明 準優勝 内屋敷俊也  
中学生女子の部 優勝 松元真理 準優勝 山名佳澄  
一般男子の部 優勝 鈴木豊 準優勝 辻本直樹  
一般女子の部 優勝 野川富枝 準優勝 三浦智子



## 町長に質問

移動町長室 1/26、1/27

これからの幸田町を町長と語る会、移動町長室が26日に幸田中学校、27日に北部中学校で行われました。3月から始まる愛・地球博についての質問も多く、生徒たちも間近に迫ったイベントに興味を持っている様子でした。ほかにも、「将来の人口はどのくらいを予定していますか?」「相見駅はいつできるのですか?」など幸田町の未来像に対する質問も飛び交い、生徒たちの幸田町に対する強い思いが伝わってきました。

## 未来の文化人

小中学校文化賞顕彰授賞式 1/25

町内の小中学校児童生徒に贈られる文化賞顕彰の授賞式が役場ホールで行われました。受賞者は次のとおりです。(敬称略)

【小学生・個人】近藤瞳(2005年国際博覧会「ワンダーサーカス電力館」小学生絵画:外壁採用) 加藤沙也佳(第4回読書感想文感動大賞:「こころの木」賞) 夏目尚弥(第30回「私のアイデア貯金箱」コンクール:日本郵政公社東海支社長賞)

【中学生・個人】福澤絵未(第50回青少年読書感想文愛知県コンクール:愛知県学校図書館研究会賞) 稲吉歩美(第50回青少年読書感想文愛知県コンクール:愛知図書館協会賞) 石黒真衣子(第23回中学生非行防止ポスターコンクール:愛知県教育委員会賞) 松本佑典(「原子力の日・10月26日」記念第29回中学生作文募集:日本原子力文化振興財団理事長賞)

【中学生・団体】南部中学校弦楽部(平成16年度全国学校合奏コンクール中学生の部愛知県大会:優秀賞) 北部中学校吹奏楽部(第10回日本管楽合奏コンテスト全国大会:優秀賞)

